



今後のコロナウイルス感染防止対策について

体育大会が終わり、なんとなく脱力感を感じていた生徒たちも6月22日(月)、23日(火)の前期中間テストへ向けて、授業への集中力を高めていました。

ところで現在、佐賀をはじめとして九州各県では、北九州を除いてコロナウイルスの状況は落ち着いているようです。そのためか、校内でマスクを着用しない人が増えてきました。確かに暑いので、熱中症になりそうときには十分に換気や人との距離を意識して、マスクを外すべきです。また、これまでの自粛生活を維持したままの学校生活であれば、「現在の諸富中はマスク無しでもよい」と感じて当然です。しかし、自粛が緩和され、県をまたぐ異動もできるようになり「GO TO」キャンペーンで観光やイベントもできるようになった今、安全な学校生活を送るにはどうしたらよいのか考えなければなりません。

私の場合、そろそろ外食や日用品以外の買い物にいきたいと考えています。ということは感染リスクが高まるわけです。しかも今は健康なので(某野球選手のように)感染しても発症せずに、知らない間に人に感染させる可能性があります。そして私が感染させた人が元気だった場合でも、もしその人の家族に既往症がある人や抵抗力の弱い人がいたら…命を危険にさらすことになります。家族に感染者が出て学校としては休校になり、また生徒の学びを止めてしまいます。万が一を考えたらきりがありませんが、せめてワクチンができるまでは、以前通りの生活は無理だと覚悟し、用心して生活しようと思っています。

このことは、誰にでも当てはまります。万が一のリスクを考えて、絶対自分は感染していないという確信がない限り、もうしばらくの間、感染防止を意識して、**マスクの着用と手洗い、消毒、ソーシャルディスタンスの確保、3密を避ける**行動を続けてほしいと思います。特に、授業中マスクをしていない人たちは、**「自分は平気」ではなく、「マスクをしないなんて怖いな」と思う人がいる**ことを忘れないでほしいです。周囲への配慮を忘れない大人になってください。

政府→学校配付の布マスク（2枚目）について

まもなく政府の対策である学校への布マスク配付の2枚目が届く予定です。計画では6月下旬～7月上旬です。学級によっては、教室保管にして忘れたときに渡すこともあります。マスクを配付の際はお知らせしますので、ご理解ください。



新しい制服の導入を進めています！

いろいろな世の中の変化の中で、学校が取り残されている部分があります。特に中学校において、性別のとらえ方が、発達段階を意識するあまりに不必要な男女の区別になっていることがあります。

昨年度の中学2年生の意識調査では、制服に関



して女子の7割が、「男がスラックス、女子がスカートと決めるのはおかしい」と考えていることが判明しました。今や多様な性や生き方が認められる時代です。未来を生きる子供たちに、旧世代の感覚を植え付けてはいけません。

学校も見直しを進めています。まずは来年度の新入生から新しい制服を導入したいと考えています。その方針として、①男女で制服を分けず自分に合う形（スラックス・スカート含む）、サイズを選択 ②これまでの女子制服の値段を超さない価格設定（現在業者と交渉中） ③洗濯できる素材、アイロン不要の素材を重視 ④来年から少なくとも5年間は移行期間を設け、現制服の着用も認める（お譲り可） ⑤今後の気候変動や自分の体調によって組み合わせを変えられる ⑥名札を校外では見えないようにする、またはつけないなどの防犯対策をする。

上記の写真通りではありませんが、見本として掲載しました。このような方向性で進めています。実際の制服を校長室に展示していますので、興味のある方は時間があるときにお越しください。そしてご意見をお聞かせください。よろしくお願いします。



😊 ストレスと上手につきあう方法 😊

学校再開からおおよそ40日。例年の4月はじまりの場合だとちょうど5月の終わり…。一番疲れやストレスを感じる時期です。ストレスや疲れのない人はいません。つまりどのように付き合うかが大切です。（1）まずは自分のストレスに気づく（不眠、イライラ、ミスの増加などいろいろ）（2）うまくストレスに対処する①どこでもすぐにできるストレス解消術をもつ（愚痴、運動、趣味など）②質の良い睡眠をとる（毎朝定時に起床して日光を浴びる、就寝前にスマホ等のブルーライトを浴びないなど）③相談する 生徒の皆さん、大人になるうえでもストレスとの付き合い方はとても大切です。自分と向き合い、自分の声に耳を傾けましょう！そして、一人で抱え込まずに、身近な大人に相談してください。必ず力になります！